

ダイオキシン類測定結果報告書

令和6年9月19日

揖斐県事務所長

殿

報告者

岐阜県揖斐郡大野町大字黒野1738番地の1
有限会社河野組
代表取締役 河野勝二

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名)

ダイオキシン類による汚染の状況について測定したので、ダイオキシン類対策特別措置法第28条第3項の規定により、次のとおり報告します。

表1 排出ガス

採取年月日及び時刻(開始時刻～終了時刻)	排出ガス量(m ³ /日)	排出ガス中の酸素濃度(%)	測定箇所	特定施設の名称及び使用状況	分析年月日	測定結果(ng-TEQ/m ³)	試料採取者	分析者	備考
2024/7/17 (11:30~15:30)	湿り 70960 乾き 50480	13.3		廃棄物焼却炉No.1 (8時間/日)	2024/7/22 ~ 2024/8/16	0.15	㈱総合保健センター	日鉄テクノジー ㈱瀬戸内事業所	排ガス

表2 排水水

採取年月日及び時刻	測定場所		特定施設の名称及び使用状況	分析年月日	測定結果(pg-TEQ/L)	採水者	分析者	備考
	名称	排水量(m ³ /日)						

表3 ばいじん等

採取年月日及び時刻	試料の種類	採取箇所	特定施設の名称及び使用状況	分析年月日	測定結果(ng-TEQ/g)	試料採取者	分析者	備考
2024/7/17	焼却灰		廃棄物焼却炉No.1	2024/7/22 ~ 2024/8/16	0.0028	有限会社河野組	日鉄テクノジー ㈱瀬戸内事業所	焼却灰
2024/7/17	飛灰		廃棄物焼却炉No.1	2024/7/22 ~ 2024/8/16	0.00032	有限会社河野組	日鉄テクノジー ㈱瀬戸内事業所	飛灰

- 備考 1 報告書及び別紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 ダイオキシン類対策特別措置法施行規則(以下「規則」という。)第3条第1項に基づき換算した測定結果については、別紙1を添付するものとする。
3 規則第3条第2項に基づき換算した測定結果については、別紙2を添付するものとする。
4 2以上の測定結果がある場合は、添付する別紙1又は2のそれぞれとの対応関係がわかるように備考欄に記載すること。
5 排出ガスにあっては表1、排水水にあっては表2、ばいじん及び焼却灰その他の燃え殻(以下「ばいじん等」という。)にあっては表3に記載すること。なお、同一届出者が大気基準適用施設及び水質基準対象施設をともに設置している場合には、併せて1葉の様式に記載すること。
6 排出ガス量については、温度が零度であって圧力が1気圧の状態(以下「標準状態」という。)における量に、測定結果については、標準状態における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとする。
7 2以上の水質基準対象施設を設置し、異なる排水系統を有する水質基準適用事業場にあつては、それぞれの排水系統の排水口ごとに測定を行い、結果を記載すること。
8 表3の試料の種類として、ばいじん、焼却灰、混合灰又はこれらの処理物(処理方法)の別を記載すること。
9 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名する





計 量 証 明 書

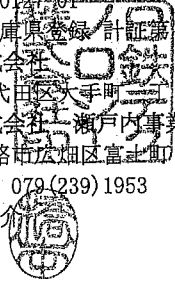
証明書番号 : MI06349
発行年月日 : 2024年8月16日

1/2

〒503-2400
岐阜県揖斐郡大野町上秋字桑下34番地

有限会社河野組 様

MLAP認定番号 : N-0127-01
MLAP登録番号 : 兵庫県登録計量簿特定濃度3号
本 社 日鉄テクノロジー株式会社
〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目6番1号
事業所 日鉄テクノロジー株式会社 瀬戸内事業所
〒671-1123 兵庫県姫路市広畑区富士町1番地
TEL 079(236)8883 FAX 079(239)1953
計量管理者 橋本 圭介



計量の対象 : ダイオキシン類
採取場所 : 焼却センター 廃棄物焼却炉 No.1
試料採取者 : 株式会社総合保健センター 様
〒509-0201 岐阜県可児市川合136-8番地
試料採取日 : 2024年7月17日
試料受領日 : 2024年7月22日
計量実施期間 : 2024年7月22日～2024年8月16日

[特記事項]

本計量結果は、上記採取者様より持ち込まれた試料に対し実施したものです。

ご依頼をうけました試料について計量した結果を下記の通り証明します。

試料名	実測濃度	毒性当量	計量の方法
01 排ガス	11 ng/m ³	0.15 ng-TEQ/m ³ **	排ガス中のダイオキシン類の測定方法 (JIS K 0311 : 2020)
	- 以下余白 -		

※ 記載内容についてのご質問には、証明書番号をお申し出ください。
※ 毒性当量は、計量法第107条の対象ではありません。
※ **印は、酸素12%換算した結果であることを示します。
※ 本報告書において、排ガスにおけるm³及びLは標準状態[273.15K (0°C)、101.32kPa]の体積を示します。

ダイオキシン類測定結果

証明書番号 : MI06349

排ガス (0°C, 101.32kPa)	実測濃度 Cs (ng/m ³)	試料ガス における 定量下限 (ng/m ³)	試料ガス における 検出下限 (ng/m ³)	酸素12% 換算濃度 C (ng/m ³)	毒性等価 係数 TEF	毒性当量 (ng-TEQ/m ³)
2,3,7,8-TeCDD	ND	0.011	0.003	ND	1	0
TeCDDs	1.5	0.011	0.003	1.8	—	—
1,2,3,7,8-PeCDD	0.029	0.012	0.004	0.034	1	0.034
PeCDDs	0.88	0.012	0.004	1.0	—	—
1,2,3,4,7,8-HxCDD	0.016	0.015	0.005	0.019	0.1	0.0019
1,2,3,6,7,8-HxCDD	0.023	0.009	0.003	0.027	0.1	0.0027
1,2,3,7,8,9-HxCDD	0.015	0.007	0.002	0.018	0.1	0.0018
HxCDDs	0.54	0.015	0.005	0.63	—	—
1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.059	0.018	0.005	0.069	0.01	0.00069
HpCDDs	0.13	0.018	0.005	0.16	—	—
OCDD	0.042	0.017	0.005	0.049	0.0003	0.0000147
Total PCDDs	3.1	—	—	3.6	—	0.0411047
2,3,7,8-TeCDF	0.080	0.014	0.004	0.094	0.1	0.0094
TeCDFs	3.6	0.014	0.004	4.2	—	—
1,2,3,7,8-PeCDF	0.080	0.006	0.002	0.094	0.03	0.00282
2,3,4,7,8-PeCDF	0.13	0.010	0.003	0.15	0.3	0.045
PeCDFs	2.1	0.010	0.003	2.4	—	—
1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.068	0.008	0.003	0.079	0.1	0.0079
1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.080	0.0031	0.0009	0.094	0.1	0.0094
1,2,3,7,8,9-HxCDF	ND	0.012	0.004	ND	0.1	0
2,3,4,6,7,8+1,2,3,6,8,9-HxCDF	0.10	0.008	0.002	0.12	0.1	0.012
HxCDFs	0.79	0.010	0.003	0.92	—	—
1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.15	0.018	0.005	0.18	0.01	0.0018
1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	(0.014)	0.020	0.006	(0.016)	0.01	0
HpCDFs	0.21	0.020	0.006	0.25	—	—
OCDF	0.030	0.026	0.008	0.035	0.0003	0.0000105
Total PCDFs	6.7	—	—	7.9	—	0.0883305
Total (PCDDs+PCDFs)	9.8	—	—	11	—	0.1294352
3,4,4',5'-TeCB(#81)	0.072	0.005	0.001	0.084	0.0003	0.0000252
3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.18	0.012	0.004	0.21	0.0001	0.000021
3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	0.13	0.010	0.003	0.15	0.1	0.015
3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.028	0.011	0.003	0.033	0.03	0.00099
Total non-ortho PCBs	0.41	—	—	0.48	—	0.0160362
2,3,4,4',5'-PeCB(#123)	0.029	0.006	0.002	0.034	0.00003	0.00000102
2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	0.19	0.009	0.003	0.22	0.00003	0.0000066
2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	0.16	0.005	0.002	0.19	0.00003	0.0000057
2,3,4,4',5'-PeCB(#114)	0.037	0.007	0.002	0.043	0.00003	0.00000129
2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	0.038	0.010	0.003	0.044	0.00003	0.00000132
2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	0.092	0.010	0.003	0.11	0.00003	0.0000033
2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	0.043	0.009	0.003	0.050	0.00003	0.00000150
2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	0.038	0.022	0.007	0.044	0.00003	0.00000132
Total mono-ortho PCBs	0.62	—	—	0.73	—	0.00002205
Total DL-PCB(non-ortho PCBs+mono-ortho PCBs)	1.0	—	—	1.2	—	0.01605825
Total ダイオキシン類(PCDDs+PCDFs+DL-PCB)	11	—	—	13	—	0.15

備考 1. 実測濃度欄の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。

2. 実測濃度欄の“ND”は、検出下限未満であることを示す。

3. 酸素12%換算濃度(C)は、次により算出した。

$$C = \frac{21 - 12}{21 - 0s} \times Cs \quad (0s = 13.3\%)$$

4. 毒性等価係数は、WHO/IPCS(2006)のTEFを適用した。

5. 毒性当量は、定量下限未満の実測濃度を0(ゼロ)として算出したものである。

6. 排ガス吸引量 : 2517.4 L

7. 試料採取日 : 2024年7月17日

試験結果報告書

報告書番号 : MI06350
発行年月日 : 2024年8月16日

1/3

〒503-2400
岐阜県揖斐郡大野町上秋字桑下34番地

有限会社河野組 様

MLAP認定番号 : N-0127-01
MLAP登録番号 : 兵庫県登録計証第特定濃度3号
本社 日鉄テクノロジー株式会社
〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目6番1号
事業所 日鉄テクノロジー株式会社 瀬戸内事業所
〒671-1123 兵庫県姫路市広畑区富士町1番地
TEL 079(236)8883 FAX 079(239)1953
計量管理者 橋本 圭介



試験の対象 : ダイオキシン類
採取場所 : 焼却センター 廃棄物焼却炉 No.1
試料採取者 : 有限会社河野組 様
〒503-2400 岐阜県揖斐郡大野町上秋字桑下34番地
試料採取日 : 2024年7月17日
試料受領日 : 2024年7月22日
試験実施期間 : 2024年7月22日～2024年8月16日

[特記事項]

本試験結果は、株式会社 総合保健センター 様より持ち込まれた試料に対し実施したものです。

ご依頼をうけました試料について試験した結果を下記の通り報告します。

試料名	試験結果	試験の方法
01 焼却灰	0.0028 ng-TEQ/g-dry	環境省平成22年告示第26号第3の1 (ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法)
02 飛灰	0.00032 ng-TEQ/g-dry	環境省平成22年告示第26号第3の1 (ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法)
	- 以下余白 -	

※ 記載内容についてのご質問には、報告書番号をお申し出ください。

ダイオキシン類測定結果

報告書番号 : MI06350

焼却灰	実測濃度 (ng/g-dry)	試料における 定量下限 (ng/g-dry)	毒性等価 係数 TEF	毒性当量 (ng-TEQ/g-dry)
2,3,7,8-TeCDD	ND	0.0006	1	0
1,2,3,7,8-PeCDD	ND	0.0006	1	0
1,2,3,4,7,8-HxCDD	0.0008	0.0007	0.1	0.00008
1,2,3,6,7,8-HxCDD	0.0015	0.0009	0.1	0.00015
1,2,3,7,8,9-HxCDD	0.0013	0.0007	0.1	0.00013
1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.010	0.001	0.01	0.00010
OCDD	0.013	0.002	0.0003	0.0000039
Total PCDDs	—	—	—	0.0004639
2,3,7,8-TeCDF	ND	0.0007	0.1	0
1,2,3,7,8-PeCDF	0.0012	0.0003	0.03	0.000036
2,3,4,7,8+1,2,3,6,9-PeCDF	0.0027	0.0005	0.3	0.00081
1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.002	0.001	0.1	0.0002
1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.003	0.001	0.1	0.0003
1,2,3,7,8,9+1,2,3,4,8,9-HxCDF	ND	0.001	0.1	0
2,3,4,6,7,8+1,2,3,6,8,9-HxCDF	0.0061	0.0009	0.1	0.00061
1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.010	0.001	0.01	0.00010
1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	ND	0.0007	0.01	0
OCDF	0.001	0.001	0.0003	0.0000003
Total PCDFs	—	—	—	0.0020563
Total (PCDDs+PCDFs)	—	—	—	0.0025202
3,4,4',5'-TeCB(#81)	0.0014	0.0006	0.0003	0.00000042
3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.0022	0.0006	0.0001	0.00000022
3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	0.0019	0.0004	0.1	0.00019
3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.0013	0.0002	0.03	0.000039
2,3,4,4',5'-PeCB(#123)	ND	0.0003	0.00003	0
2,3',4,4',5'-PeCB(#118)+ 2,3,3',4,5'-PeCB(#106)	0.0035	0.0006	0.00003	0.00000105
2,3,3',4,4',5'-PeCB(#105)+ 3,3',4,5,5'-PeCB(#127)	0.002	0.001	0.00003	0.00000006
2,3,4,4',5'-PeCB(#114)+ 2,3,3',4',5'-PeCB(#122)	0.0006	0.0006	0.00003	0.00000018
2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	ND	0.0006	0.00003	0
2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	0.0010	0.0005	0.00003	0.00000030
2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	0.0011	0.0007	0.00003	0.00000033
2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	0.0011	0.0004	0.00003	0.00000033
Total DL-PCB(non-ortho PCBs+mono-ortho PCBs)	—	—	—	0.000229919
Total ダイオキシン類(PCDDs+PCDFs+DL-PCB)	—	—	—	0.0028

- 備考 1. 実測濃度欄の“ND”は、定量下限未満であることを示す。
 2. 毒性等価係数は、WHO/IPCS(2006)のTEFを適用した。
 3. 毒性当量は、定量下限未満の実測濃度を0(ゼロ)として算出したものである。
 4. 試料量 : 20.0 g-dry
 5. 試料採取日 : 2024年7月17日

ダイオキシン類測定結果

報告書番号 : MI06350

飛灰	実測濃度 (ng/g-dry)	試料に おける 定量下限 (ng/g-dry)	毒性等価 係数 TEF	毒性当量 (ng-TEQ/g-dry)
2,3,7,8-TeCDD	ND	0.0006	1	0
1,2,3,7,8-PeCDD	ND	0.0006	1	0
1,2,3,4,7,8-HxCDD	ND	0.0007	0.1	0
1,2,3,6,7,8-HxCDD	ND	0.0009	0.1	0
1,2,3,7,8,9-HxCDD	ND	0.0007	0.1	0
1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.003	0.001	0.01	0.00003
OCDD	0.005	0.002	0.0003	0.000015
Total PCDDs	—	—	—	0.0000315
2,3,7,8-TeCDF	ND	0.0007	0.1	0
1,2,3,7,8-PeCDF	0.0006	0.0003	0.03	0.000018
2,3,4,7,8+1,2,3,6,9-PeCDF	0.0008	0.0005	0.3	0.00024
1,2,3,4,7,8-HxCDF	ND	0.001	0.1	0
1,2,3,6,7,8-HxCDF	ND	0.001	0.1	0
1,2,3,7,8,9+1,2,3,4,8,9-HxCDF	ND	0.001	0.1	0
2,3,4,6,7,8+1,2,3,6,8,9-HxCDF	ND	0.0009	0.1	0
1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.003	0.001	0.01	0.00003
1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	ND	0.0007	0.01	0
OCDF	0.002	0.001	0.0003	0.000006
Total PCDFs	—	—	—	0.0002886
Total (PCDDs+PCDFs)	—	—	—	0.0003201
3,4,4',5'-TeCB(#81)	ND	0.0006	0.0003	0
3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.0009	0.0006	0.0001	0.0000009
3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	ND	0.0004	0.1	0
3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	ND	0.0002	0.03	0
2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	ND	0.0003	0.00003	0
2,3',4,4',5'-PeCB(#118)+ 2,3,3',4,5'-PeCB(#106)	0.0028	0.0006	0.00003	0.00000084
2,3,3',4,4'-PeCB(#105)+ 3,3',4,5,5'-PeCB(#127)	ND	0.001	0.00003	0
2,3,4,4',5'-PeCB(#114)+ 2,3,3',4,5'-PeCB(#122)	ND	0.0006	0.00003	0
2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	ND	0.0006	0.00003	0
2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	ND	0.0005	0.00003	0
2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	ND	0.0007	0.00003	0
2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	ND	0.0004	0.00003	0
Total DL-PCB(non-ortho PCBs+mono-ortho PCBs)	—	—	—	0.00000174
Total ダイオキシン類(PCDDs+PCDFs+DL-PCB)	—	—	—	0.00032

- 備考 1. 実測濃度欄の“ND”は、定量下限未満であることを示す。
 2. 毒性等価係数は、WHO/IPCS(2006)のTEFを適用した。
 3. 毒性当量は、定量下限未満の実測濃度を0(ゼロ)として算出したものである。
 4. 試料量 : 20.0 g-dry
 5. 試料採取日 : 2024年7月17日



計量証明書

第 C2024070253 号

2024年 8月 23日

岐阜県揖斐郡大野町上秋字桑下34番地

有限会社 河野組 様

岐阜県計量証明事業所
(濃度第11号・騒音第1号・振動第1号)
株式会社 総合環境センター
〒509-0201 岐阜県岐阜市合136番地8
TEL 0574-63-7706
岐阜事業所 中津川営業所
飛騨支所 飯田営業所
金沢事業所 名古屋営業所

環境計量士

市原 壽



施設名	焼却センター 廃棄物焼却炉No.1
測定場所	煙道
測定年月日	2024年 7月 17日 10時39分 ~ 11時30分
測定者氏名	長谷川 広 後藤 雅也 渡邊 潤也

上記に対する排ガス測定結果を次のとおり証明します。

計量の対象	計量の結果	単位	排出基準値	単位	判定		
ばいじん	濃度	0.05					
	* O ₂ 12 vol%換算	0.037	0.25	g/m ³	合		
硫黄酸化物	濃度	5 未満					
	* 排出量	0.04 未満	5.32	m ³ /h	合		
窒素酸化物	濃度	35					
	* O ₂ 12 vol%換算	26	250	volppm	合		
塩化水素	濃度	7					
	* O ₂ 12 vol%換算	5	700	mg/m ³	合		
-以下余白-							
排出ガス量	湿り *	8870 m ³ /h	排出ガス組成	CO ₂ *	10.6 vol%	O ₂	8.7 vol%
	乾き *	6310 m ³ /h		CO	0.0 vol%	N ₂ *	80.7 vol%
水分量 *	28.8 vol%	排出ガス温度(平均) *	86 °C	排出ガス流速(平均) *	5.1 m/s		
【測定方法】							
ばいじん: JIS Z 8808.9.3.1 硫黄酸化物: JIS K 0103.7.1 窒素酸化物: JIS K 0104.7.1							
塩化水素: JIS K 0107.7.1							

(注1) volppm、mg/m³、g/m³、μg/m³及びm³/h は、標準状態(273.15K(0°C)、101.32kPa)における体積分率及び質量濃度である。

(注2) *は計量対象外項目です。

(注3) 結果欄の未満表示の数値は定量下限値を示す。

(注4) 本証明書の一部のみを複製して使用することをご遠慮ください。



計量証明書

第 C2024070254 号

2024年 8月 23日

岐阜県揖斐郡大野町上秋字桑下34番地

有限会社 河野組 様

岐阜県計量証明事業所
 (濃度第11号・騒音第1号・振動第1号)
 株式会社総合環境センター
 〒509-0201 岐阜県岐阜市桑下136番地8
 TEL 0574-63-7706
 岐阜事業所 中津川営業所
 飛騨支所 飯田営業所
 金沢事業所 名古屋営業所

環境計量士

市原 壽



施設名	焼却センター 廃棄物焼却炉No.1
測定場所	煙道
測定年月日	2024年 7月 17日 10時39分 ~ 13時55分
測定者氏名	長谷川 広 後藤 雅也 渡邊 潤也

上記に対する排ガス測定結果を次のとおり証明します。

計量の対象	計量の結果	単位	排出基準値	単位	判定
全水銀	濃度	1.5	$\mu\text{g}/\text{m}^3$		
	* O ₂ 12 vol%換算	1.1	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	50	$\mu\text{g}/\text{m}^3$ 合
ガス状水銀	濃度	1.5	$\mu\text{g}/\text{m}^3$		
	* O ₂ 12 vol%換算	1.1	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	—	—
粒子状水銀	濃度	0.028	$\mu\text{g}/\text{m}^3$		
	* O ₂ 12 vol%換算	0.021	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	—	—
—以下余白—					

排出ガス量	湿り *	8870 m ³ /h	排出ガス組成	CO ₂ *	10.6 vol%	O ₂	8.7 vol%
	乾き *	6310 m ³ /h		CO *	0.0 vol%	N ₂ *	80.7 vol%
水分量 *	28.8 vol%	排出ガス温度(平均) *	86 °C	排出ガス流速(平均) *	5.1 m/s		

【測定方法】水銀:環境省告示第九十四号

※ 全水銀濃度は、ガス状水銀濃度と粒子状水銀濃度を合算した値となります。

数値の丸めの関係で濃度の和が一致しない場合があります。

(注1) volppm, mg/m³, g/m³, $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 及びm³/h は、標準状態(273.15K(0°C)、101.32kPa)における体積分率及び質量濃度である。
 (注2) *は計量対象外項目です。
 (注3) 結果欄の未満表示の数値は検出下限値を示す。()表示の数値は定量下限値以上の値と同等の精度が保証できない値を含みます。
 (注4) 本証明書の一部のみを複製して使用することはご遠慮ください。